

まちの日記帳



節目を迎えた地域奉仕活動

日赤余別地区奉仕団創立50周年

2/25

日赤余別地区奉仕団（新井田明見委員長）の第50回定期総会が余別地区コミュニティセンターで開催され、23名の団員が参加しました。

冒頭で新井田委員長は「この活動が50年間続けて来られたのも団員皆さんの懸命な努力と、奉仕団精神への深い御理解の賜。深く感謝したい」とあいさつし、この日出席した松井町長も、昭和40年発足以来続けて来られた奉仕活動に対し謝辞を述べました。

50周年という大きな節目を迎え、団員の皆さんは今後の奉仕活動に気持ちを新たにしていました。

4月8日には日本赤十字社北海道支部（札幌市）への新しい“日赤活動”を学ぶ視察研修が計画されています。



今シーズンの練習の成果は

スキー大会が開催

2/22

3/1

ウィンタースポーツシーズンも終盤に差し掛かり、今シーズンの練習の成果を発揮するスキー大会が町内で行われました。

2月22日には町体育協会（川井順應会長）が主催する町内の小学生を対象にした積丹ジュニアスキー大会が開催され、27名の児童が参加しました。

また、3月1日には町内の有志（成田弘光代表（美国町））が主催する積丹スキー選手権大会が開催され、大人から児童まで計70名が参加しました。各大会、部門の優勝者は次のとおりです。

■積丹ジュニアスキー大会

幼児・小学1年生男女混合 木田 奈知さん
小学2・3年生男女混合 入間川 柊空さん
小学4・5・6年生男女混合 鈴木 暖乃さん

■積丹スキー選手権大会

幼児の部 丹場 祥平くん
小学校女子低学年の部 丹場 桜花さん
// 男子低学年の部 佐藤 達史くん
// 女子高学年の部 的場 ひなたさん
// 男子高学年の部 成田 覚理くん
中学生女子～一般女子の部 松行 理紗さん
中学生男子～25歳の部 長谷川 颯くん
一般男子1 岩本 史輝さん
一般男子2 細野 隆平さん



▲積丹ジュニアスキー大会



▲積丹スキー選手権大会

“生”の講談の迫力 町民文化公演会が開催

3/6

話芸の観賞を通して、豊かな人間性と地域社会を形成することを目的とした「町民文化公演会」が総合文化センターで開催され、101名が鑑賞に訪れました。

講師に講談師としての活躍の他に、宇宙戦艦ヤマト「森雪」役など、声優としても知られる小樽市出身の講談師一龍斎春水氏を迎え、「金子みすゞ伝」と題した童謡詩人金子みすゞ氏の人生についての講談を行いました。

訪れた町民の方々は初めて講談に触れる方も多いようでしたが、そのテンポの良さと迫力に思わず聴き入っていました。



親子で絵本を楽しむ 親子ふれあい塾を実施

2/7

親子で絵本の読み聞かせやレクリエーションを体験し、学校生活への期待感を膨らませることなどを目的とした『親子ふれあい塾「親子元気アップ教室」』が開催され、小学生や未就学児童、その父母など37名が参加しました。

北海道教育庁後志教育局と後志町村教育委員会協議会との共催による「しりべし元気アップ推進事業」として開催された今回の教室では、「100階だての家」の絵本の読み聞かせの後、画用紙を用いて参加者オリジナルの「100階だての家」も製作し、作業を通じて親子の絆を深めていました。



数字に一喜一憂 岬の湯しゃこたん「大ビンゴ大会」

3/7

3/14

岬の湯しゃこたんで日頃のご愛顧に感謝し、「大ビンゴゲーム大会」が開催され、2日間で延べ198名が参加しました。

平成22年度の実施以来、4年ぶりに行われたビンゴ大会は、町内外の9社の協賛をいただいて実施されました。

訪れた参加者は用意された様々な景品を狙って読み上げられる番号に耳を澄まし、自分の番号が出ると「リーチ!」「ビンゴ!」と大きな声を上げてゲームを楽しんでいました。

来館し、このビンゴ大会に参加してくださった町内外の皆さんに感謝を申し上げます。



まちの日記帳